

かけはし (和木こども園だより) (R7.12.1号)

<教育目標>

未来に輝く和木っ子の育成
～心ゆたかにたくましく～



細い○は、地域の人々

3つの●は、園児、先生、保護者

4つの●は期待する園児像

- ・元気な子
- ・考える子
- ・優しい子
- ・がんばる子

URL <http://www.town.waki.lg.jp/kodomoen/index.html> 〒740-0061 玖珂郡和木町和木2丁目4-1 TEL52-2707 FAX52-2705

<中学生とのふれあい>

11月11日(火)～12日(水) 中学3年生の家庭科でこども園訪問がありました。年少組と年長組に遊びに来てくれましたよ。「幼児ってどんな感じ?」「どんなことに興味や関心をもっているの?」「楽しく安全に遊ぶためにはどんな工夫がいるの?」「この絵本を読んだら喜んでくれるかな?」「この手遊び一緒にしてみよう」など、幼児について、事前にたくさん考えて準備をしてくれました。園庭でおにごっこをしたり、かくれんぼをしたり、走り回って遊んでくれる生徒もたくさんいました。「先生達はすごいですね」「先生って体力いりますね」「子ども達みんなかわいいですね」「絵本をすごく喜んでくれて嬉しかったです」「楽しいからここにずっと居たいです」など、たくさんの感想を伝えてくれました。そして、和木町は園小中一貫教育という環境の中、「先生よりも大きくなったね」「中学生のボランティアでの活躍はいつもすごいね。ありがとね」「小さいころから優しかったけど、今も優しさは変わってないね」など、たくさんの先生たちに声をかけてもらっていました。きっと自分自身もたくさんの愛情をかけてもらって育ってきたことに気づけた一日になったことでしょう。



<小学生とのふれあい>



11月13日(木) 年長組が、小学校1年生の秋パーティーに招待されました。「秋パーティーって何があるのかな?」ワクワクドキドキしながら、小学校へ向かいました。

用意されていたのは、たくさんの「おもてなし」でした。秋の自然物や廃材を使ってオリジナルのゲームを作り、「年長さんを楽しませよう」とたくさんの準備をしてくれていたのです。年長さんは、そのおもてなしに大喜びで、たくさんのコーナーをスタンプラリーのような形で回っていました。お土産の景品があるコーナーもあり、「やったー!」と大事そうにカバンに入れていました。1年生との久しぶりの再会に大喜びし、「楽しかった～」という声がたくさん聞かれました。小学校入学が待ち遠しいですね。年長さんは後日、「楽しかったお礼」という思いを込めてどんぐりの形にメッセージを書き込んでプレゼントしていました。「1年生のおもてなし」は、きっとみんなの心を育ててくれたことでしょう。



<社会福祉協議会より>

11月18日、図書費贈呈式に年長組が参加しました。いただいた図書費でこども園に絵本を購入し、「本好きのこども」をたくさん増やしていこうと思います。

図書コーナーに加わる予定です。社会福祉協議会のみなさま、ありがとうございました。



＜未満児コーナー＞

ある日、2歳児さんが「ケーキを買いに行くよ〜！」と、年中さんの参観日の遊戯で使った車を貸してもらって、みんなでお出かけしていく姿がありました。

実は、ネタばらしをすると、秋の木の実や葉っぱを使っての製作なのですが、子ども達には、「車でパティスリーなつみ（田中先生のこと）のお店にケーキを買いに行ったけど、上に乗せるチョコレートや飾りをうっかり忘れてしまったから、みんなで木の実を探しに行ってお店にケーキを作ろう！」といったストーリーになっていました。みんなどんどん引き込まれていき、見事な「興味・関心」を引き出し、「楽しそう」に製作が仕上がっていききましたよ。



＜年少コーナー＞

11月26日（水）～28日（金）こども広場で、親子ふれあい参観日がありました。カスタネット、すず、タンバリン、マラカスの音楽遊びを披露したり、大好きなお父さんやお母さんと触れ合い遊びをしたり、親子で楽しい時間を過ごしました。「子ども達との今を楽しんでほしい。子ども達との幸せを感じてほしい」という担任の思いがしっかりと詰まった内容は、一言でいうと「子育てをみんなで楽しもう！」だと思います。何気ないことも「幸せ」にしていくのは、私たち大人の気持ち次第かもしれませんね。子ども達はいつでも「幸せいっぱい」です。



＜年中コーナー＞

11月19日（水）に、「みててねドキドキ参観日」が開催されました。今年度は、「遊戯」に囚われすぎず子ども達全員が「表現すること」を楽しみ、担任の思いや、子どもたちの個性を生かした素敵なステージになっていました。ストーリー性がある、ワクワクドキドキの内容は、楽しみながら子ども達にたくさんの成長をもたらしてくれました。たくさんの拍手も子どもたちの力となりました。ありがとうございました。



＜年長コーナー＞

11月14日（金）に岩国地区消防組合消防本部と、ふくろう公園に行きました。消防署では、大型の消防車や放水訓練を見ることもできて、大興奮でした。ふくろう公園では、大型遊具で思う存分身体を動かし、夢中になって遊びました。日頃園内ではできない体験ができる園外保育では、そこで遊ぶことを通して自然に出会い、親しみ、大切にすることを育てる機会となります。交通ルールを知り、守ることや、公共の場所や施設を大切にすることも体験を通して覚えていきます。



